

第17回全国どぶろく研究大会 in 中能登町 どぶろくコンテスト 淡麗、濃芳醇の部 最優秀賞



藤井 由紀枝さん(下林)
Yukie Fujii

藤井 省三さん(下林)
Syouzou Fujii

キラリ東温この人なう No.135

地域で輝く人にインタビュー

どぶろく作りに取り組む藤井省三さん(77)、由紀枝(77)さん夫妻。1月に石川県で開催されたどぶろくコンテストで淡麗、濃芳醇の両部門に出品し、ともに最優秀賞を受賞。2冠は、大会初の快挙となった。地域活動の中でどぶろくに出会い、周囲から「やってみたら？」と勧められたことがきっかけで、県外へ視察に行き、講習を受け、17年前に二人三脚のどぶろく作りが始まった。「最初は5年続けばいいかな、という気持ちでした」と当時を振り返る。

藤井さんのどぶろくの特徴は、通常の製法よりも時間をかけて熟成させること。まろやかで飲みやすい味わいが評価されている。「同じように仕込んでも違いがあり、毎日の温度管理に一番神経を使う」と省三さんは語る。

「どぶろくはお酒ですが、発酵食品。体に良いものとして、毎日、少量ずつ楽しんで欲しい」と由紀枝さんは笑顔を見せる。今後は、「古代米や超辛口のどぶろくで、最優秀賞を目指したい」と、新たな目標も見据える。東温市の米と水、夫婦の経験が生んだ一杯が、今日も熟成を続けている。

編集後記

今年度もあつという間に最後の月となりました。「3月は去る」とおり、慌ただしい季節ですが、心にゆとりを持って、心地よい春を迎えたいと思います。(相澤)

昨年続き、駅伝大会の取材にお伺いしました。ランナーの笑顔とたすきリレーに夢中で、気付いたら1,000枚近く撮影していました。(戒能)

広報とうおんが特選受賞。取材や編集に関わってくださった皆さんへの感謝です。これからも頑張ります。(川村)

目次 Contents

02_特集 子どもの突然死を防ぐ/
06_スイッチとうおん/10_子育てガイド/12_ふれあい広場/16_情報BOX/22_暮らしと健康のカレンダー/24_キラリ東温この人なう